

## 蘇陽地区で伝統の“夜神楽”奉納!

### 仁瀬本神楽奉納会

1月23日、二瀬本コミュニティセンターで夜渡神楽の奉納が行われました。仁瀬本神社神楽は、宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町の権現社(現、古戸野神社)より伝えられたものと言われています。

この日、夕方から雪が降り始めた中、午後6時ごろから始まり、午前0時ごろまで約6時間をかけて「神嵐(かみおろし)」「鎮守(ちんじ)」「杉登(すぎのぼり)」「岩潜(いわくぐり)」「五穀(ごこく)」「キネ舞」「伊勢(いせ)」「男女舞(だんじょまい)」「八鉢(やつぱち)」「大神(だいじん)」の舞が披露されました。今回の夜渡神楽は、新人2人を含む、14人の神楽保存会会員のみなさんによるものでした。

また途中では、室野神楽保存会(宮崎県五ヶ瀬町)による「神嵐」の舞も披露されました。



### 高畑年祢神社 夜神楽

1月30日、高畑年祢神社(高畑阿蘇神社)近くの公民館で夜神楽が開催されました。この神楽は、宮崎県から伝えられたと言われています。

夜神楽の開催は、平成26年におよそ30年ぶりに再開され、今年で3回目。午後6時ごろより午後11時ごろまで、約5時間をかけて披露されました。演目は、「社巡(やしろめぐり)」の2番に始まり、御神楽(みかぐら)三番として「神嵐(かみおろし)」「鎮守(ちんじ)」「杉登(すぎのぼり)」の3番、「磐潜(いわくぐり)」の7番、「岩戸神楽」として「柴引(しばひき)」「手力雄(たぢからお)」「伊勢(いせ)」「戸取(ととり)」「舞上(まいあげ)」の5番、「幣神添(へいかんぜ)」の3番で、全33番のうち20番が舞われました。

今回の夜神楽では、天の岩戸に隠れた天照大神を外に連れ出す神話の“岩戸開き”を題材とした岩戸神楽の一連の演目が披露されました。



## 矢部高生のやさしい心… ありがとう!

12月22日、矢部高校で熊本県赤十字血液センターの移動採血車による集団献血が行われました。矢部高校では毎年冬の時期に献血が行われており、今回は生徒と先生から約40名の温かい協力がありました。

受付を前に緊張した様子の生徒たちでしたが、献血に協力したいという思いから、自ら進んで申し込む姿が見られました。

初めて献血した緑科学科2年の中野卓也さん(上寺)は「最初は緊張しましたが、思ったより痛くなかった。時間も短く感じた。また機会があれば協力したい。」と、真剣に話してくれました。

平成27年度において県内の高等学校で献血が実施されるのは24校で、上益城郡内は矢部高校のみ実施となりました。生徒会担当の裕本教諭は「献血の必要性や重要性について学んでもらうのが最大の目的。命の大切さについて考える機会となり、ボランティア精神も芽生える。今後も学校全体で協力していきたい。」と話していました。



## 新春 七草粥といも煮会

1月9日、道の駅通潤橋前で(社)山都町観光協会の主催により新春七草粥といも煮会が行われました。今回のイベントは七草粥やいも煮が昔ながらの風習で近年では食べることが少なくなってきたため、開催される運びとなりました。

今年の健康を願いふるまわれた七草粥といも煮に参加者は「とても美味しかった。」「来年も参加したい。」との意見が多くでした。

また、当日は餅つき大会も開催され、盛り上がりを見せました。

～七草粥のいわれ～

七草粥は正月行事として定着していますが、本来は1月7日の「人日の節句」の行事で、五節句のひとつです。

人日の日に「七種菜羹(ななしゅさいのかん)」という7種類の若菜を入れた汁物食を食べて、無病息災を願うようになりました。またその日の朝に七種菜羹を食べ、立身出世を願ったといいます。



## 浜美荘もちつき

12月25日、浜美荘でもちつきが行われました。もちつきをしてくださるのは、旧御岳中の同級生で発足された「十二志会」のみなさん。昭和50年、浜美荘が現在の土地に移ってきた時から始まり、40年以上の歴史があります。毎年12月に訪問され、浜美荘の恒例行事となっています。

もちろん入所者の方も、もちつきに参加されます。中には99歳の方もおられ、重い杵を振り上げる姿に、見ている方たちから歓声が沸きあがりました。

つきたてのモチは、その日のおやつに振舞われ、みなさんおいしそうに食べていらっしゃいました。



## 「魅力アップ塾」ステップ2

1月22日、山都町女性の会連絡協議会主催による魅力アップ塾の第2回目が中央公民館で開催されました。山都町内の男女46名の参加があり、ホワイトリリー次長の宮本晴美氏による「10歳若く見えるメイク方法」、熊本大学名誉教授の徳野貞雄氏による「暮らしの中から地域づくり」と題した講演会を開催しました。講演では「地域づくりは各家庭、家族が充実していればよい。町外からでも子どもたちが手伝い等帰ってくる環境があればよい」等と話をされ、参加者は真剣な眼差しでした。

次回は、2月19日の18時から清和集落センターで「アロマテラピー入門」や上富榮一氏による「あなたを10倍魅力的にする話し方講座」が行われます。

